

PRESS RELEASE

報道関係各位

平成 28 年 7 月 1 日
株式会社 西原エネルギー

デマンドレスポンス VEN(バーチャル・エンド・ノード)ソリューション
「Subaru」が OpenADR2.0b 認証を取得

エネルギーマネジメント及びデマンドレスポンス(以下、DR)に関するソフトウェアを開発するベンチャー企業である株式会社西原エネルギーのデマンドレスポンス VEN ソリューション「Subaru」が DR の国際標準規格である OpenADR2.0b の認証を受けました。

Subaru の特徴

- 2.0b VTN からの DR イベント取得可能（認証取得済み）です。
- Subaru はスタンドアロンでも、階層化構成（VTN-親 Subaru-子 Subaru で構成）でも、使用可能です。階層化は、アグリゲータの下に別のアグリゲータがつながるビジネスモデルに適しています。
- Subaru には、OpenADR 2.0b 形式の DR イベントを自ら作成/送信する MicroVTN 機能があります。VTN に頼ることなく DR イベントを発行できるため、本番に備えたテストが何度でも実行できます。
- オペレータが効率的に顧客を勧誘できるように、イベントの勧誘対象のアカウントで自動フィルタリングできます。
- 自動 Opt-in 機能。この機能をオンにすると、該当プログラムのイベントは、顧客が明示的にオプトインを選択しなくても、最初からオプトインがデフォルトとして設定されます。顧客は明示的にオプトアウトすることも可能です。この機能は、DR 信号発動から実際の実行時間までの時間が(10 分前、30 分前、1 時間前等と)短い Fast DR において有効です。
- Subaru ログイン時の認証に、外部サーバーを指定することができます。現在サポートする認証方式は、Basic 認証です。この機能も、外部ソフトウェアとの連携を念頭に置いたものです。

OpenADR (Open Automated Demand Response)とは

OpenADR は、電力会社、アグリゲータ、電力消費者間で電力抑制に関する DR シグナルをやり取りするための国際的標準規格です。OpenADR 2.0b は、経済産業省の「デマ



ンドレスポンス・インタフェース仕様書(1.0 版)」のベースとなりました。



お問い合わせ先

株式会社 西原エネルギー

代表取締役 高橋 洋平

〒231-0849 神奈川県横浜市中区麦田町 4-102-3 Herbal Terrace 5C

Email: info@nishihara-energy.com

URL: www.nishihara-energy.com